

3年ぶりのキャロリング

コロナのために2年間クリスマス恒例のキャロリングができませんでした。遺愛のキャロリングは、生徒たちがクリスマスの時期に救い主の誕生の喜びを伝えるために函館市内の病院、福祉施設、幼稚園、教会、JR函館駅などを学年別で観光バスや徒歩で回り、讃美歌やクリスマスソングを歌う行事です。生徒達は毎年、楽しみにしており、300人近く参加していました。

しかし、今年もまだまだ感染の心配があるので、ほとんどの場所は難しかったのですが、JR函館駅の神林駅長さんから直々に「駅構内は天井が高く、換気も十分なので、マスクをつけての合唱でしたら可能です。」とのオファーを受け、3年ぶりにキャロリングを実施させていただきました。実は神林駅長さんの息子さんと私の息子が同学年で、七飯の小学校・中学校と共にサッカーをしていた関係で、親同士親しくさせていただいていました。今年はキャロリングと共に中学のハンドベル部の発表の機会もJR函館駅で与えられ、本当に感謝でした。

12月7日（水）のキャロリングでは、一般市民の方々、JRで帰宅しようとしていた函館西高校の男子生徒も熱心に聴いて下さり、とても美しい歌声が駅構内に響きわたっていました。

2022年12月9日

